

2024 年 9 月 9 日 実施

受験番号	
------	--

2025 年度大学院法学研究科修士課程 入学試験問題

- (1) 問題冊子、下書用紙、すべての解答用紙の所定の欄に受験番号を記入すること。
- (2) 出願時に申請した 2 科目（入学後に専攻を予定している科目 1 科目およびその他の任意科目 1 科目）を解答しなさい。
- (3) 解答用紙の所定の欄に、選択した科目を記入すること。
- (4) 解答用紙は、特に指定のある場合を除き、設問 1 問につき 1 枚ずつ使用すること（1 枚の解答用紙に複数科目の解答を記入しないこと）。
- (5) 各解答用紙には、選択した問の番号を必ず記入すること。
- (6) 1 科目 1 問の科目については、解答用紙を 2 枚使用しても差し支えないが、使用しないに関わらず、2 枚とも受験番号と科目名を記入すること。

【1】中国法

次の3問とも解答しなさい。(問題の番号を冒頭に明記し、解答用紙は1問につき1枚使用すること。)

問1 中国では憲法で「宗教信仰の自由」が定められているが、各種宗教及び信仰者に対して厳しい統制が行われている。但しこれがあからさまな憲法違反かという点、そうとも言えないところがある。憲法の規定内容及び構造の特徴に触れながら、現状の宗教統制が違憲ではないと考えられる理由を説明しなさい。

問2 中国では、現在「無罪推定原則」が取られているとされるが、これに否定的な立場もある。肯定・否定の各立場について、刑事訴訟法、刑法及び関連法規の規定内容に言及しながら説明したうえで、自らの考えを述べなさい。

問3 中国の民法[※]における民事主体に係る規定の変遷とその理由について述べた上で、現在の民法典[※]における民事主体規定の特徴とその問題点について説明しなさい。

※ここで「中国の民法」とは、名称や時期に関わらず広く民事に係る規定を置く基本的法規を指し、「民法典」とは2021年施行の「中華人民共和国民法典」を指す。

【2】憲法

次の2問とも解答しなさい。(問題の番号を冒頭に明記し、解答用紙は1問につき1枚使用すること。)

問1 いわゆるヘイト・スピーチを刑罰によって規制する立法の合憲性について、論じなさい。

問2 衆議院小選挙区選挙における投票価値の不均衡について、近時の判例の動向にも触れつつ、論じなさい。

【3】EU 法

次の2問とも解答しなさい。(問題の番号を冒頭に明記し、解答用紙は1問につき1枚使用すること。)

問1 EU 法秩序について説明しなさい。

問2 EU 法の統一的解釈はどのように確保されているかを説明しなさい。

【4】国際関係史

次の2問から1問を選択し解答しなさい。(選択した問題の番号を冒頭に明記すること。)

問1 ベトナム戦争の起源と展開について、この戦争が持った国際的な影響について言及しながら論じなさい。

問2 核兵器の存在が国際関係を安定させるという議論がある。この議論の妥当性について、冷戦期の具体的な歴史事例を複数あげて論じなさい。

【5】国際関係論

次の3問から2問を選択し解答しなさい。(選択した問題の番号を冒頭に明記し、解答用紙は1問につき1枚使用すること。)

問1 国際関係における規範の役割について、複数の理論の観点から説明しなさい。その上で、それらの理論の相対的な有用性について、東アジアの国際関係における具体例に言及しつつ、論じなさい。

問2 現在の国際秩序を理解するうえで、国家中心主義的な分析は十分ではなくなったとの見方がある。これについてどう考えるか。複数の分析枠組みに依拠しつつ、事例を用いて論じなさい。

問3 ロシアとウクライナの戦争における核兵器の役割を分析するための枠組みを作りなさい。

【6】民法

次の2問とも解答しなさい。(問題の番号を冒頭に明記し、解答用紙は1問につき1枚使用すること。)

問1 貸金業を営むA社の従業員であるBは、Aの代理人として、Cとの間で、Cを貸主、A社を借主とする金銭消費貸借契約を締結した。BはCに対して、A社の事業原資としての借入であると説明していたが、実際には、Bが個人で負った借金を返済するために金銭を騙し取る目的で行った取引であった。Cが貸し付けた金銭は現金でBに手渡され、A社に渡ることなく、B個人の借金の返済に充てられた。このような場合に、CがA社に行うことのできる請求、Bに行うことのできる請求として、どのようなものが考えられるか。また、請求の成否を判断するためには、問題文にある他にどのような事情が必要かを論じなさい。

問2 民法において、「過失責任」の考え方がどのように取り扱われているか、具体的な制度を取り上げながら、論じなさい。

【7】民事訴訟法

次の2問とも解答しなさい。(問題の番号を冒頭に明記し、解答用紙は1問につき1枚使用すること。)

問1 訴訟事件の非訟化について具体例に則して説明した上で、非訟化の限界について判例・学説を踏まえて論じなさい。

問2 口頭弁論終結後の特定承継人による再審の訴えについて、判例・学説を踏まえて論じなさい。

【8】知的財産法

漫画家X 1は漫画Pの著作者である。Pは、出版社X 2が刊行する少年漫画雑誌で今から8年前に連載が開始され、4年前に完結した。Pは大正時代（1912年～1926年）の日本を舞台にしており、連載当初から読者の反応はとてもよかった。そこで、X 2はすぐにX 1から著作権の全部譲渡（著作権法27条と28条の権利を含む）を受けて、現在までその著作権を管理している。Pには、主人公a、その妹b、aのライバルcという3人の主要な登場人物がおり、この3人は特に人気が高い。

Pについては、著作権者の許諾の下で、全23巻の漫画本が刊行されている他、登場人物や時代背景などの設定を保持しつつ書かれた新たな脚本に基づいて、アニメ化や映画化が現在まで繰り返しおこなわれている。また、Pのタイトルや、a、b、cをはじめとする多数の登場人物の絵や名前は、著作権者の許諾を得て、多種多様な商品やそのパッケージ上に再現されている。

以上の事実を前提に、以下の2問とも解答しなさい。なお、著作者人格権については検討しなくてよい。

問1 無許諾のY 1は、a、b、cの3人の名前と年齢・性別・性格などのPにおける設定をそのまま用いて、この3人が架空の未来社会において活躍する小説Qを文字のみによって創作して、インターネット上の公開かつ無料の二次創作投稿サイト上で発表した。このとき、Y 1に対し、著作権法に基づいて、誰がどのような請求をなしうるか。

問2 aはPにおいて、緑と黒の大きめの市松模様[※]の着物を常に着ている。無許諾のY 2が、この模様の布で子供用のTシャツを作り、左胸に白抜きでPのタイトルを小さく入れて販売している。著作権者の許諾のある商品の中に全く同じ物はなく、Y 2のTシャツはよく売れた。このとき、Y 2に対し、著作権法に基づいて、誰がどのような請求をなしうるか。不正競争防止法ではどうか。

※同じ大きさの2色の正方形を縦にも横にも交互に並べた、日本の伝統的な模様のこと。西洋でいうブロックチェック。

【9】 商法

次の2問とも解答しなさい。(問題の番号を冒頭に明記し、解答用紙は1問につき1枚使用すること。)

問1 会社法における企業維持のための制度的工夫について論じなさい。

問2 会社法上、監査役会は、少なくとも1人は常勤の監査役を選定しなければならない。「会社法が常勤性を要求する現行制度に合理性があるといえるか」について、あなたの考えを述べなさい。

【10】 租税法

次の2問とも解答しなさい。(問題の番号を冒頭に明記し、解答用紙は1問につき1枚使用すること。)

問1 所得税法が所得を区分する理由について論じなさい。

問2 個人所得税の課税権配分基準について論じなさい。